

2024年3月期
第2四半期決算説明資料

スルガ銀行株式会社

【 目 次 】

I 2024年3月期第2四半期決算の概要

1. 損益の状況	単		1
2. 主要勘定の状況	単		3
3. 経営指標の状況	単		6
4. 自己資本の状況	単		7
5. 有価証券の評価差額の状況	単		8
6. 2024年3月期の業績予想	単・連		
7. 資産の状況	単		9
8. 与信費用の状況	単		10
9. 配当の状況	単		

II 2024年3月期第2四半期決算の状況

1. 損益状況	単		11
	連		12
2. 業務純益	単		
3. 利ざや	単		13
4. ROA・ROE	単		
5. 有価証券関係損益	単		
6. 自己資本比率（国内基準）	単・連		14
7. 自己資本の構成に関する事項（国内基準）	単・連		15

III 貸出金等の状況

自己査定、金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況	単		16
1. リスク管理債権の状況	単・連		17
2. リスク管理債権に対する引当率	単・連		18
3. 貸倒引当金の状況	単・連		
4. 金融再生法開示債権	単		
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
6. 業種別貸出状況等			
① 業種別貸出金	単		19
② 業種別リスク管理債権	単		
③ 個人ローン等残高	単		20
④ 中小企業等貸出比率	単		
7. 国別貸出状況等			
① 特定海外債権残高	単		
② アジア向け貸出金	単		
8. 預金、貸出金の残高	単		
9. 店舗数	単		

IV 時価のある有価証券の評価差額

1. 評価差額	単・連		21
---------	-----	-------	----

V 退職給付関連

1. 退職給付費用に関する事項	単・連		21
-----------------	-----	-------	----

I. 2024年3月期第2四半期決算の概要

1. 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

		2023 年 9 月 期	前年同期比	2022 年 9 月 期
業務粗利益		29,549	998	28,551
	資金利益	31,201	△2,206	33,407
	役務取引等利益	△1,665	188	△1,853
	その他業務利益(注1)	5	3	2
	コア業務粗利益	29,542	△2,014	31,556
経費 △		18,227	△544	18,771
コア業務純益(注2)		11,315	△1,469	12,784
コア業務純益(除く投資信託解約損益)		11,315	△1,469	12,784
国債等債券損益		6	3,010	△3,004
実質業務純益(注3)		11,322	1,542	9,780
一般貸倒引当金繰入額 △(注4)		-	-	-
業務純益		11,322	1,542	9,780
	不良債権処理額 △	3,533	658	2,875
	貸倒引当金戻入益(注4)	2,098	△4,792	6,890
	償却債権取立益	2,710	1,458	1,252
	株式等損益	△0	△1,826	1,826
経常利益		12,571	△4,441	17,012
固定資産処分損益		△216	△19	△197
減損損失 △		466	461	5
中間純利益		9,317	△6,791	16,108
与信費用		1,434	5,449	△4,015
実質与信費用(注5)		△1,275	3,993	△5,268

(注) 1. 除く国債等債券損益

2. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

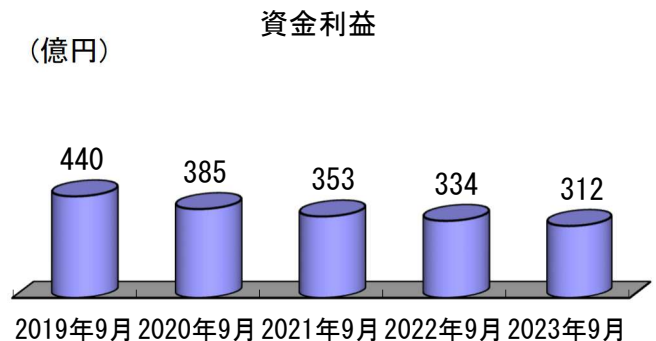
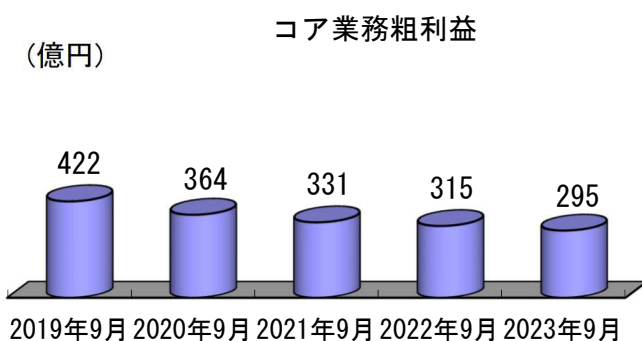
3. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

4. 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の計上において、取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

5. 実質与信費用＝与信費用（一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益）－償却債権取立益

(1) コア業務粗利益：295億円

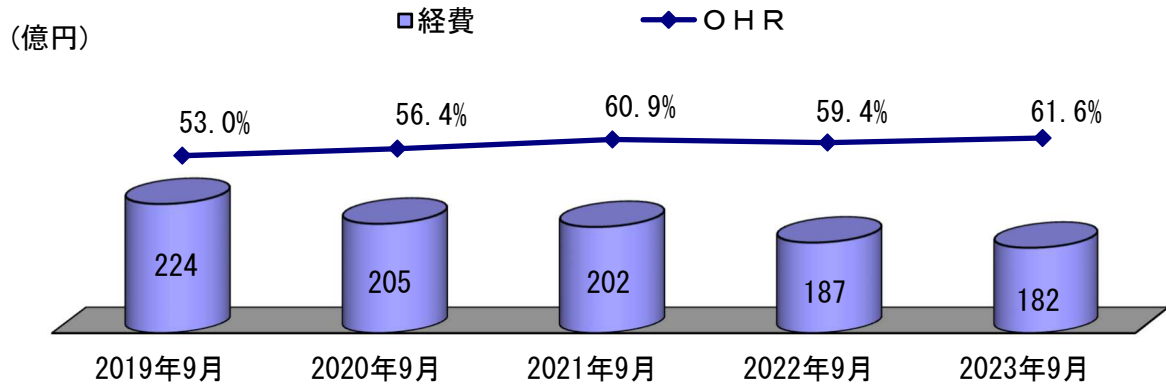
- ・ コア業務粗利益は、資金利益の減少を主因に、前年同期比20億円減少
- ・ 資金利益は、貸出金利息の減少等により、前年同期比22億円減少



(2) 経費：OHR（コア業務粗利益（投資信託解約損益を除く）ベース）は 61.6%

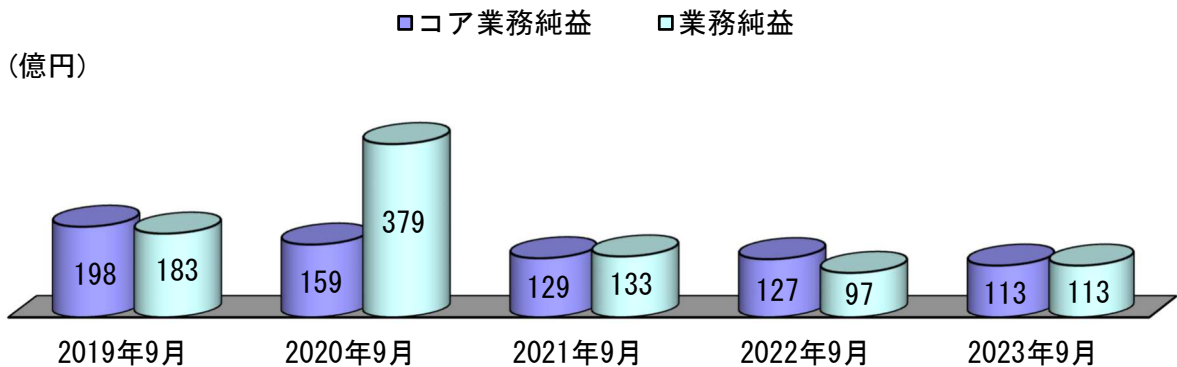
- ・経費は、前年同期比5億円減少
- ・OHRは、前年同期比上昇し、61.6%

$$(\text{OHR}(\%)) = \text{経費} \div \text{コア業務粗利益（投資信託解約損益を除く）} \times 100$$



(3) コア業務純益：113億円・業務純益：113億円

- ・コア業務純益は、経費の減少を資金利益の減少が上回ったこと等により、前年同期比14億円減少
- ・業務純益は、国債等債券損益の増加等により、前年同期比15億円増加



(4) 経常利益：125億円

- ・経常利益は、前年同期比44億円減少

(5) 中間純利益：93億円

- ・中間純利益は、経常利益の減少等により、前年同期比67億円減少

(6) 実質与信費用：△12億円

- ・与信費用は、不良債権処理額の増加（6億円）、貸倒引当金戻入益の減少（47億円）により、前年同期比54億円の増加
- ・実質与信費用は、与信費用（14億円）から償却債権取立益（27億円）を控除した△12億円

2. 主要勘定の状況【単体】

(1) 貸出金

- ・貸出金期末残高は、前年同期末比440億円(△2.1%)減少
- ・貸出金利回りは、前年同期比0.07%低下し、2.84%

(単位：億円)

	2023年9月期	前年同期比	2022年9月期	2023年3月期
貸出金(期末残高)	20,340	△440	20,780	20,801
個人ローン	15,944	△1,471	17,415	16,704
法人向け投資用不動産ローン	768	365	403	574
ストラクチャードファイナンス	1,411	584	827	1,264
貸出金(期中平均残高)	20,581	△548	21,129	20,855

【ローン等の実行状況】

(単位：億円)

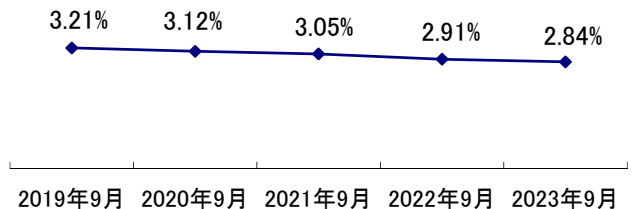
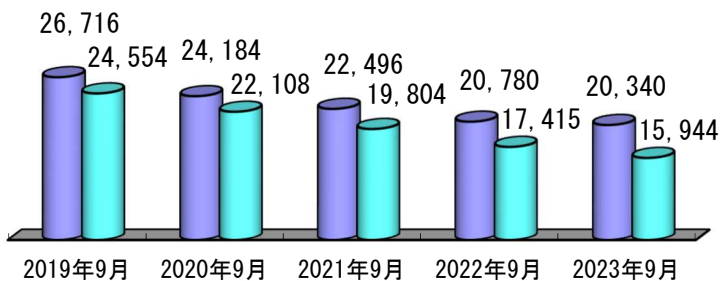
	2023年9月期	前年同期比	2022年9月期
個人ローン	370	129	241
法人向け投資用不動産ローン	202	124	78
小計	573	254	319
ストラクチャードファイナンス	351	147	204
コラボレーション・ローン等	100	△299	399
合計	1,025	101	924

(注) 中期経営計画“Re:Start 2025”以降の推進領域の新規実行(取得)額

ストラクチャードファイナンスには特定社債等を、コラボレーション・ローン等には買入金銭債権等を含む

■ 貸出金期末残高 ■ 個人ローン期末残高

—●— 貸出金利回り



【ローン等の残高、利回り、延滞率】

(単位:億円)

ローン種類	2023 年 9 月			2022 年 9 月		
	残高	利回り	延滞率	残高	利回り	延滞率
有担保ローン	14,743	3.00%	7.12%	16,060	3.08%	6.68%
住宅ローン	4,221	2.64%	0.36%	4,418	2.75%	0.28%
投資用不動産ローン	10,202	3.12%	10.14%	11,313	3.18%	9.41%
その他有担保ローン	320	4.15%	0.27%	328	4.41%	0.46%
無担保ローン	1,200	10.49%	2.07%	1,355	10.46%	2.51%
カードローン	856	11.69%	0.85%	928	11.78%	0.94%
無担保証書貸付等	344	7.51%	5.11%	426	7.59%	5.94%
個人ローン A	15,944	3.57%	6.74%	17,415	3.65%	6.36%
個人ローン(組織的交渉先等を除く)	14,965	—	1.48%	16,362	—	1.50%
法人向け投資用不動産ローン B	768	1.74%	—	403	1.82%	—
ストラクチャードファイナンス C	1,458	2.31%	—	827	2.24%	—
コラボレーション・ローン等 D	1,342	2.20%	0.02%	970	1.95%	—
合計 A+B+C+D	19,514	3.31%	5.51%	19,616	3.47%	5.65%

(注) 1. 延滞率=3 カ月以上延滞債権÷ローン残高

2. 利回りは、対顧客利回り(保証料、未收利息勘案前)、未残ベース

3. 中期経営計画“Re:Start 2025”以降の推進領域別で区分

法人向け投資用不動産ローンは、資産管理会社等に対する投資用不動産ローン

ストラクチャードファイナンスには特定社債等を含む

コラボレーション・ローン等は、他社と共同・連携した形態でのローン等(ローン・パーティシペーションや他社債権の買入等)

4. 「組織的交渉先等」は、組織的交渉を契機として返済停止申出のある先等

【実質与信費用・貸倒引当金について】

2023 年 9 月

(単位:億円)

項目	実質与信費用	貸倒引当金残高
投資用不動産ローン	△1	991
住宅ローン	△1	20
無担保ローン	0	27
コラボレーション・ローン等	△0	2
事業性貸出等	△10	75
合計	△12	1,118

(注) 投資用不動産ローン: ワンルームローン、一棟収益ローン、その他有担保ローン

(2) 預金

- ・預金期末残高は、前年同期末比516億円(△1.5%)減少
- ・預金利回りは、前年同期比0.01%低下の0.03%

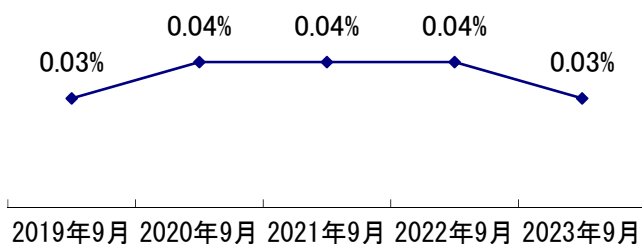
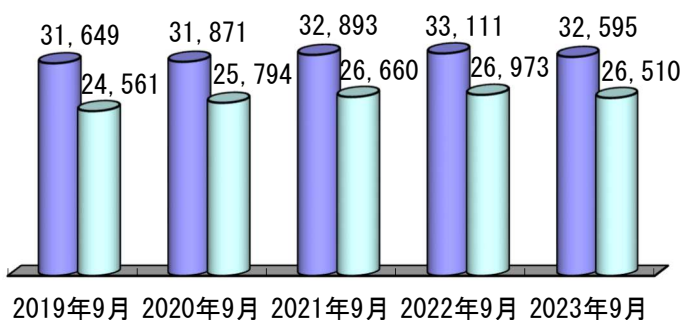
(単位：億円)

	2023年9月期	前年同期比	2022年9月期	2023年3月期
預金(期末残高)	32,595	△516	33,111	33,557
個人預金	26,510	△463	26,973	26,785
預金(期中平均残高)	33,228	△238	33,466	33,394

■預金期末残高 □個人預金期末残高

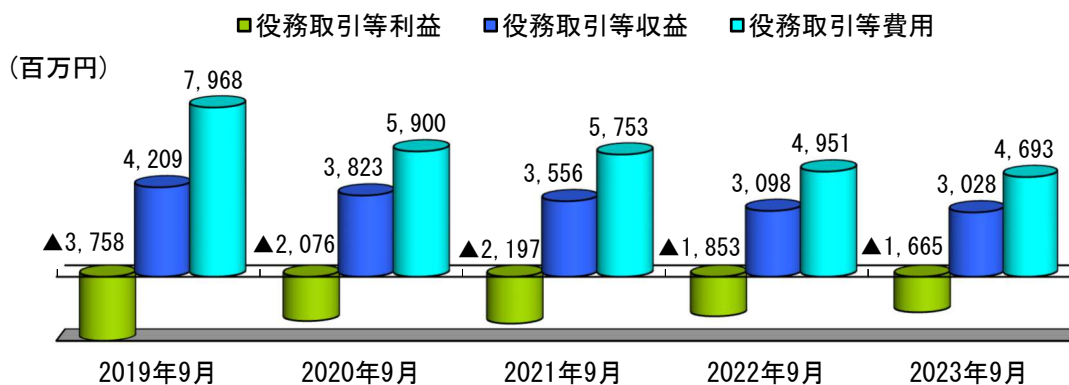
—◆— 預金利回り

(億円)



(3) 役務取引等利益

- ・役務取引等利益は、役務取引等費用の減少(2億円)等により、前年同期比1億円の増加



(4) 個人預り資産

- ・個人預り資産期末残高は、前年同期末比324億円減少
- ・投資性商品比率（個人預り資産残高全体に占める割合）は、前年同期末比0.5%上昇の4.0%

(単位：百万円)

	2023年9月末	前年同期末比	2022年9月末	2023年3月末
個人預り資産残高	2,760,731	△32,476	2,793,207	2,778,039
円貨預金	2,648,666	△45,827	2,694,493	2,676,056
投資性商品	112,064	13,350	98,714	101,982
外貨預金	2,350	△512	2,862	2,462
国債等保護預り	4,046	191	3,855	3,891
投資信託	65,605	3,328	62,277	62,828
個人年金保険	19,242	5,044	14,198	14,219
一時払終身保険	20,819	5,299	15,520	18,581
投資性商品比率	4.0%	0.5%	3.5%	3.6%

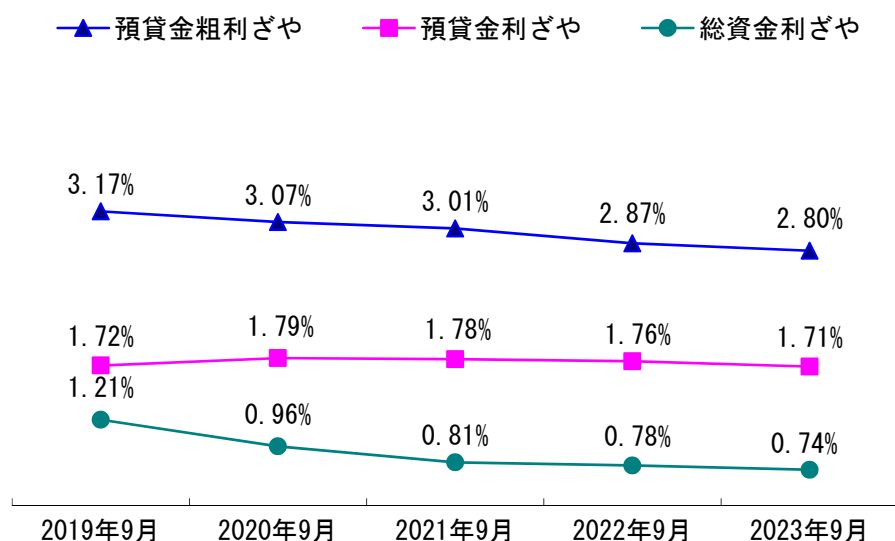
3. 経営指標の状況【単体】

(1) 利ざや

- ・預貸金利ざやは、前年同期比0.05%縮小し、1.71%
- ・総資金利ざやは、資金運用利回りの低下等により、前年同期比0.04%縮小し、0.74%

(単位：%)

	2023年9月期	前年同期比	2022年9月期	2023年3月期
預貸金粗利ざや	2.80	△0.07	2.87	2.88
預貸金利ざや	1.71	△0.05	1.76	1.80
総資金利ざや	0.74	△0.04	0.78	0.77



4. 自己資本の状況

・自己資本比率（単体）は、前年同期末比 1. 3 2 % 上昇し、1 4. 9 1 %

<単体>

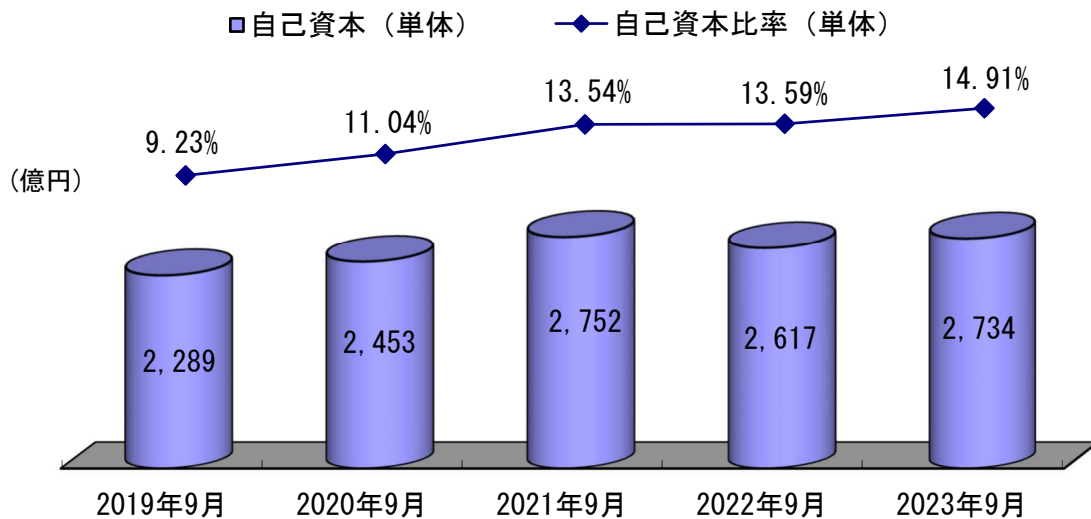
(単位：百万円)

	2023 年 9 月末	2022 年 9 月末
自己資本比率	14.91%	13.59%
自己資本（コア資本）	273,437	261,777
コア資本に係る基礎項目	296,967	284,286
コア資本に係る調整項目（△）	23,529	22,508
リスク・アセット等	1,833,167	1,925,364
総所要自己資本額	73,326	75,361

<連結>

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末	2022 年 9 月末
自己資本比率	15.31%	13.93%
自己資本（コア資本）	286,082	273,257
コア資本に係る基礎項目	312,641	300,255
コア資本に係る調整項目（△）	26,559	26,997
リスク・アセット等	1,868,486	1,961,331
総所要自己資本額	74,739	76,799



5. 有価証券の評価差額の状況【単体】

・有価証券の評価差額は、前年同期末比 1 6 5 億円増加

				(単位：百万円)
	2023 年 9 月末	前年同期末比	2022 年 9 月末	2023 年 3 月末
その他有価証券	700	16,532	△15,832	△1,270
株式	15,688	7,285	8,403	7,741
債券	△3,177	△1,936	△1,241	△324
その他	△11,809	11,186	△22,995	△8,687

6. 2024 年 3 月期の業績予想

【連結】

(単位：百万円)

	2024 年 3 月期 通期(予想)
経常収益	81,000
経常利益	14,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,000

【単体】

(単位：百万円)

	2024 年 3 月期 通期(予想)
経常収益	73,000
コア業務粗利益 ※ 1	56,000
コア業務純益	20,000
経常利益	14,000
当期純利益	10,000
実質与信費用	4,000
通常発生分	△3,000
予防的引当 ※ 2	7,000
(a)	500
(b)	6,500

(※ 1) コア業務粗利益：2024 年 3 月期通期予想には投資信託解約損益の計上を見込んでおりません。

(※ 2) 予防的引当：投資用不動産ローンをご利用中のお客さまの一部の組織的な交渉を契機とした返済停止中の債権 (a) や、貸出条件緩和債権のうち、将来の回収の正常化が見通しがたい債権 (b) に対する引当

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

7. 資産の状況【単体】

(1) 金融再生法開示債権

- ・金融再生法開示債権は、前年度末比 116 億円減少
- ・開示債権比率は、前年度末比 0.32% 低下し、10.16%

〔残高推移〕

(単位:百万円、%)

	2023 年 9 月末	2023 年 3 月末比		2023 年 3 月末	2022 年 9 月末
		2023 年 3 月末比	2022 年 9 月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	117,608	△1,237	2,266	118,845	115,342
危険債権	41,042	△6,163	△5,620	47,205	46,662
要管理債権	49,047	△4,208	△14,260	53,255	63,307
合 計 A	207,698	△11,609	△17,614	219,307	225,312
総与信残高 B	2,043,740	△47,041	△46,667	2,090,781	2,090,407
総与信残高比 A/B	10.16	△0.32	△0.61	10.48	10.77

〔保全状況〕

(単位:百万円、%)

	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	債権額合計	2023 年 3 月末比
					2023 年 3 月末比
金融再生法開示債権額 A	117,608	41,042	49,047	207,698	△11,609
保全額合計(C+D) B	117,608	28,298	27,626	173,533	△6,504
担保保証による保全額 C	45,339	18,437	15,976	79,754	△3,072
貸倒引当金による引当額 D	72,268	9,861	11,649	93,779	△3,432
保 全 率 (B/A)	100.00	68.95	56.32	83.55	1.46
担保保証で保全されていない部分 (A-C) E	72,268	22,605	33,070	127,944	△8,536
上記に対する引当率(D/E)	100.00	43.62	35.22	73.29	2.07

(参考) 2023 年 3 月末

担保保証で保全されていない部分	73,964	26,367	36,148	136,480
上記に対する引当率	100.00	41.97	33.68	71.22

(2) リスク管理債権

(単位:百万円、%)

	2023 年 9 月末	2023 年 3 月末比		2023 年 3 月末	2022 年 9 月末
		2023 年 3 月末比	2022 年 9 月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	117,608	△1,237	2,266	118,845	115,342
危険債権	41,042	△6,163	△5,620	47,205	46,662
三月以上延滞債権額	2,136	87	△1,537	2,049	3,673
貸出条件緩和債権額	46,910	△4,296	△12,723	51,206	59,633
合 計	207,698	△11,609	△17,614	219,307	225,312
保 全 率	83.55	1.46	2.66	82.09	80.89

8. 与信費用の状況【単体】

(単位: 百万円、%)

	2023 年 9 月 期		2022 年 9 月 期
		前年同期比	
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—
不良債権処理額 ②	3,533	658	2,875
貸出金償却	3,427	1,332	2,095
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	58	△691	749
偶発損失引当金繰入額	46	17	29
貸倒引当金戻入益 ③	2,098	△4,792	6,890
償却債権取立益 A	2,710	1,458	1,252
与信費用 ④ (=①+②-③)	1,434	5,449	△4,015
実質与信費用 ④ - A	△1,275	3,993	△5,268
貸出金平残	2,058,120	△54,838	2,112,958
与信費用比率	0.13	0.50	△0.37
実質与信費用比率	△0.12	0.37	△0.49

(注) 1. 与信費用比率=与信費用÷貸出金平残(年率換算)

2. 実質与信費用比率=実質与信費用÷貸出金平残(年率換算)

3. 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の計上において、取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

9. 配当の状況

- ・ 中間配当につきましては、1株当たり7円とさせていただきます。
- ・ 期末配当につきましては、1株当たり7円を見込んでおります。

	2024 年 3 月 期	2023 年 3 月 期 (実績)
1株当たり年間配当金	14 円 00 銭	9 円 00 銭
中間配当金	7 円 00 銭	0 円 00 銭

(注) 1株当たり年間配当額は予定金額です。

Ⅱ．2024年3月期第2四半期決算の状況

1．損益状況【単体】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月 期	前年同期比	2022 年 9 月 期
業務粗利益	29,549	998	28,551
(除く国債等債券損益 (5 勘定戻))	(29,542	△2,014	31,556)
国内業務粗利益	29,515	891	28,624
(除く国債等債券損益)	(29,509	△2,018	31,527)
資金利益	31,185	△2,206	33,391
役務取引等利益	△1,675	189	△1,864
その他業務利益	6	2,909	△2,903
(うち国債等債券損益)	(6	2,909	△2,903)
国際業務粗利益	33	105	△72
(除く国債等債券損益)	(33	5	28)
資金利益	16	1	15
役務取引等利益	10	△0	10
その他業務利益	6	104	△98
(うち国債等債券損益)	(-	101	△101)
経費 (除く臨時処理分)	18,227	△544	18,771
人件費	6,723	△228	6,951
物件費	9,919	△346	10,265
税金	1,584	30	1,554
実質業務純益	11,322	1,542	9,780
コア業務純益	11,315	△1,469	12,784
除く投資信託解約損益	11,315	△1,469	12,784
一般貸倒引当金繰入額	-	-	-
業務純益	11,322	1,542	9,780
うち国債等債券損益	6	3,010	△3,004
臨時損益	1,249	△5,982	7,231
うち貸倒引当金戻入益	2,098	△4,792	6,890
うち償却債権取立益	2,710	1,458	1,252
うち株式等損益 (3 勘定戻)	△0	△1,826	1,826
経常利益	12,571	△4,441	17,012
特別損益	△683	△481	△202
固定資産処分損益	△216	△19	△197
減損損失 (△)	466	461	5
税引前中間純利益	11,888	△4,921	16,809
法人税、住民税及び事業税	1,140	1,114	26
法人税等調整額	1,431	756	675
法人税等合計	2,571	1,870	701
中間純利益	9,317	△6,791	16,108
① 一般貸倒引当金繰入額	-	-	-
② 不良債権処理額	3,533	658	2,875
貸出金償却	3,427	1,332	2,095
個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
延滞債権等売却損	58	△691	749
偶発損失引当金繰入額	46	17	29
③ 貸倒引当金戻入益	2,098	△4,792	6,890
一般貸倒引当金戻入益	4,120	1,681	2,439
個別貸倒引当金戻入益	△2,022	△6,472	4,450
④ 与信費用 (①+②-③)	1,434	5,449	△4,015
⑤ 償却債権取立益	2,710	1,458	1,252
⑥ 実質与信費用 (④-⑤)	△1,275	3,993	△5,268

損益状況【連結】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月 期	前年同期比	2022 年 9 月 期
連結粗利益	31,959	2,428	29,531
資金利益	33,064	△781	33,845
役務取引等利益	△1,252	167	△1,419
その他業務利益	147	3,041	△2,894
経費（除く臨時処理分）	19,722	△572	20,294
実質与信費用	△553	3,852	△4,405
株式等関係損益	△0	△4,385	4,385
その他	66	△176	242
経常利益	12,855	△5,415	18,270
特別損益	△684	△480	△204
税金等調整前中間純利益	12,171	△5,894	18,065
法人税、住民税及び事業税	1,176	△59	1,235
法人税等調整額	1,404	964	440
法人税等合計	2,580	905	1,675
非支配株主に帰属する中間純利益	1	2	△1
親会社株主に帰属する中間純利益	9,589	△6,802	16,391

① 一般貸倒引当金繰入額	-	-	-
② 不良債権処理額	4,181	551	3,630
貸出金償却	3,497	1,339	2,158
個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
延滞債権等売却損	637	△804	1,441
偶発損失引当金繰入額	46	17	29
③ 貸倒引当金戻入益	1,996	△4,753	6,749
一般貸倒引当金戻入益	4,247	1,623	2,624
個別貸倒引当金戻入益	△2,250	△6,375	4,125
④与信費用（①+②-③）	2,184	5,303	△3,119
⑤償却債権取立益	2,737	1,451	1,286
⑥実質与信費用（④-⑤）	△553	3,852	△4,405

(注) 連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用）＋（役務取引等収益－役務取引等費用）
 ＋（その他業務収益－その他業務費用）

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	12,236	3,000	9,236
--------	--------	-------	-------

(注) 連結業務純益＝連結粗利益－連結経費－連結一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	6	-	6
--------	---	---	---

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月 期	前年同期比	2022 年 9 月 期
業務純益	11,322	1,542	9,780
職員一人当たり(千円)	8,943	1,683	7,260

3. 利ざや【単体】

(全体)

(単位：％)

		2023 年 9 月 期	前年同期比	2022 年 9 月 期
(1) 資金運用利回	(A)	1.87	△0.07	1.94
(イ) 貸出金利回		2.84	△0.07	2.91
(ロ) 有価証券利回		0.34	△0.52	0.86
(2) 資金調達原価	(B)	1.12	△0.04	1.16
(イ) 預金等利回		0.03	△0.01	0.04
(3) 預貸金利ざや		1.71	△0.05	1.76
(4) 総資金利ざや	(A)－(B)	0.74	△0.04	0.78

(国内)

(単位：％)

		2023 年 9 月 期	前年同期比	2022 年 9 月 期
(1) 資金運用利回	(A)	1.87	△0.07	1.94
(イ) 貸出金利回		2.84	△0.07	2.91
(ロ) 有価証券利回		0.42	△0.72	1.14
(2) 資金調達原価	(B)	1.12	0.00	1.12
(イ) 預金等利回		0.03	△0.01	0.04
(3) 預貸金利ざや		1.71	△0.08	1.79
(4) 総資金利ざや	(A)－(B)	0.74	△0.07	0.81

4. ROA・ROE【単体】

(単位：％)

		2023 年 9 月 期	前年同期比	2022 年 9 月 期
ROA	業務純益	0.62	0.08	0.54
	中間純利益	0.51	△0.38	0.89
ROE	業務純益	8.60	0.68	7.92
	中間純利益	7.07	△5.98	13.05

5. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

		2023 年 9 月 期	前年同期比	2022 年 9 月 期
国債等債券損益（5 勘定戻）		6	3,010	△3,004
売却益		－	－	－
償還益		56	△38	94
売却損		－	△101	101
償還損		49	△2,948	2,997
償却		－	－	－
株式等損益（3 勘定戻）		△0	△1,826	1,826
売却益		－	△1,829	1,829
売却損		－	－	－
償却		0	△2	2

6. 自己資本比率（国内基準）

【単体】

（単位：百万円）

	2023 年 9 月末	前期末比	2023 年 3 月末
自己資本比率	14.91%	1.87%	13.04%
自己資本（コア資本）	273,437	21,541	251,896
コア資本に係る基礎項目	296,967	20,806	276,161
コア資本に係る調整項目（△）	23,529	△735	24,264
リスク・アセット等	1,833,167	△97,304	1,930,471
総所要自己資本額	73,326	△2,433	75,759

【連結】

（単位：百万円）

	2023 年 9 月末	前期末比	2023 年 3 月末
自己資本比率	15.31%	1.88%	13.43%
自己資本（コア資本）	286,082	21,909	264,173
コア資本に係る基礎項目	312,641	20,902	291,739
コア資本に係る調整項目（△）	26,559	△1,007	27,566
リスク・アセット等	1,868,486	△97,979	1,966,465
総所要自己資本額	74,739	△2,460	77,199

7. 自己資本の構成に関する事項（国内基準）

（単位：百万円）

項目	2023 年 9 月末	
	単体	連結
コア資本に係る基礎項目（１）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	275,656	289,493
うち、資本金及び資本剰余金の額	51,234	34,622
うち、利益剰余金の額	232,488	262,936
うち、自己株式の額（△）	6,534	6,534
うち、社外流出予定額（△）	1,532	1,532
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	-	1,635
うち、退職給付に係るものの額	-	1,635
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	21,311	21,502
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	21,311	21,502
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	10
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	296,967	312,641
コア資本に係る調整項目（２）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	9,338	10,636
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	-	1,100
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	9,338	9,535
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	1,473	1,570
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	12,717	-
退職給付に係る資産の額	-	14,352
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	23,529	26,559
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	273,437	286,082
リスク・アセット等（３）		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,704,917	1,720,235
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	128,249	148,250
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	1,833,167	1,868,486
自己資本比率		
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	14.91%	-
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	-	15.31%

Ⅲ. 貸出金等の状況

自己査定、金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況

【単体】 2023 年 9 月末

(単位：百万円)

自己査定結果（債務者区分） 対象：貸出金等与信関連債権					
区 分 与信残高		分 類			
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 792 (391)		443	348	—	— (391)
実質破綻先 116,815 (71,876)		72,340	44,475	—	— (71,876)
破綻懸念先 41,042 (9,861)		13,219	15,079	12,743 (9,861)	—
要 注 意 先	要管理先 61,074	124	60,950	—	—
	要管理先以外 の要注意先 565,397	10,837	554,560	—	—
正常先 1,258,617		1,258,617	—	—	—
合計 2,043,740 (82,130)		1,355,581	675,415	12,743 (9,861)	— (72,268)

金融再生法開示債権・リスク管理債権 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				
区 分 与信残高		担保・保証	引当額	保全率
破産更生債権及び これらに準ずる債権 117,608		45,339	72,268	100.00%
危険債権 41,042		18,437	9,861	68.95%
要 管 理 債 権	三月以上延滞債権 2,136	15,976	11,649	56.32%
	貸出条件緩和債権 46,910			
小計 207,698		79,754	93,779	83.55%
正常債権 1,836,041				
合計 2,043,740				

(注) 1. 貸出金等与信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息
2. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）内は分類額に対する引当額であります

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却 (2023年9月期 単体: 7,161百万円 連結: 7,161百万円)実施後

未収利息不計上基準 (自己査定の破綻懸念先、実質破綻先、破綻先に対する未収利息は全額不計上)

【単体】

(単位: 百万円、%)

		2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	117,608	△1,237	2,266	118,845	115,342
	危険債権	41,042	△6,163	△5,620	47,205	46,662
	三月以上延滞債権額	2,136	87	△1,537	2,049	3,673
	貸出条件緩和債権額	46,910	△4,296	△12,723	51,206	59,633
	合計	207,698	△11,609	△17,614	219,307	225,312
総与信残高(末残)		2,043,740	△47,041	△46,667	2,090,781	2,090,407
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5.75	0.07	0.24	5.68	5.51
	危険債権	2.00	△0.25	△0.23	2.25	2.23
	三月以上延滞債権額	0.10	0.01	△0.07	0.09	0.17
	貸出条件緩和債権額	2.29	△0.15	△0.56	2.44	2.85
	合計	10.16	△0.32	△0.61	10.48	10.77

【連結】

(単位: 百万円、%)

		2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	118,128	△1,340	2,140	119,468	115,988
	危険債権	45,806	△6,054	△5,409	51,860	51,215
	三月以上延滞債権額	2,136	87	△1,537	2,049	3,673
	貸出条件緩和債権額	46,910	△4,296	△12,723	51,206	59,633
	合計	212,983	△11,601	△17,528	224,584	230,511
総与信残高(末残)		2,062,750	△47,157	△46,059	2,109,907	2,108,809
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5.72	0.06	0.22	5.66	5.50
	危険債権	2.22	△0.23	△0.20	2.45	2.42
	三月以上延滞債権額	0.10	0.01	△0.07	0.09	0.17
	貸出条件緩和債権額	2.27	△0.15	△0.55	2.42	2.82
	合計	10.32	△0.32	△0.61	10.64	10.93

2. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
リスク管理債権額 (A)	207,698	△11,609	△17,614	219,307	225,312
担保・保証 (B)	79,754	△3,072	△5,700	82,826	85,454
貸倒引当金 (C)	93,779	△3,432	△3,044	97,211	96,823
引当率 (C/A)	45.15	0.83	2.18	44.32	42.97
保全率 (B+C)/A	83.55	1.46	2.66	82.09	80.89

【連結】

(単位：百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
リスク管理債権額 (A)	212,983	△11,601	△17,528	224,584	230,511
担保・保証 (B)	79,019	△3,023	△5,546	82,042	84,565
貸倒引当金 (C)	97,457	△3,521	△3,242	100,978	100,699
引当率 (C/A)	45.75	0.79	2.07	44.96	43.68
保全率 (B+C)/A	82.85	1.36	2.48	81.49	80.37

3. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
貸倒引当金	111,857	△7,063	△5,175	118,920	117,032
一般貸倒引当金	29,714	△4,173	△6,673	33,887	36,387
個別貸倒引当金	82,143	△2,890	1,498	85,033	80,645

【連結】

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
貸倒引当金	117,017	△7,278	△5,690	124,295	122,707
一般貸倒引当金	31,195	△4,300	△6,990	35,495	38,185
個別貸倒引当金	85,822	△2,978	1,301	88,800	84,521

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	117,608	△1,237	2,266	118,845	115,342
危険債権	41,042	△6,163	△5,620	47,205	46,662
要管理債権	49,047	△4,208	△14,260	53,255	63,307
合計 (A)	207,698	△11,609	△17,614	219,307	225,312

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
保全額 (B)	173,533	△6,504	△8,745	180,037	182,278
貸倒引当金	93,779	△3,432	△3,044	97,211	96,823
担保保証	79,754	△3,072	△5,700	82,826	85,454
保全率 (B/A)	83.55	1.46	2.66	82.09	80.89

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末	2023 年 3 月末比	2022 年 9 月末比	2023 年 3 月末	2022 年 9 月末
国内店分 (除く 特別国際金融取引勘定)	2,034,014	△46,136	△44,068	2,080,150	2,078,082
製造業	38,759	1,896	863	36,863	37,896
農業、林業	3,770	△84	△172	3,854	3,942
漁業	21	△14	△26	35	47
鉱業、採石業、砂利採取業	50	0	△50	50	100
建設業	15,955	△212	1,840	16,167	14,115
電気・ガス・熱供給・水道業	807	△29	563	836	244
情報通信業	1,906	△1,697	△1,528	3,603	3,434
運輸業、郵便業	15,450	853	738	14,597	14,712
卸売業、小売業	32,412	△1,349	△118	33,761	32,530
金融業、保険業	31,528	△1,760	8,635	33,288	22,893
不動産業、物品賃貸業	194,367	35,010	72,772	159,357	121,595
各種サービス業	72,701	△2,470	20,238	75,171	52,463
国・地方公共団体	26,443	19	△250	26,424	26,693
その他	1,599,835	△76,302	△147,576	1,676,137	1,747,411

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末	2023 年 3 月末比	2022 年 9 月末比	2023 年 3 月末	2022 年 9 月末
国内店分 (除く 特別国際金融取引勘定)	207,699	△11,608	△17,613	219,307	225,312
製造業	7,635	△115	△1,610	7,750	9,245
農業、林業	-	-	-	-	-
漁業	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-
建設業	580	△9	△9	589	589
電気・ガス・熱供給・水道業	2	△1	△1	3	3
情報通信業	112	0	△2	112	114
運輸業、郵便業	224	5	△104	219	328
卸売業、小売業	5,762	△129	△268	5,891	6,030
金融業、保険業	-	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	302	△3	194	305	108
各種サービス業	1,194	478	493	716	701
国・地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	191,883	△11,835	△16,307	203,718	208,190

(注) その他には賃貸用不動産向け融資を含んでおります。

③個人ローン等残高【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
個人ローン残高	1,594,458	△75,986	△147,103	1,670,444	1,741,561
有担保ローン残高	1,474,397	△68,247	△131,630	1,542,644	1,606,027
住宅ローン残高	422,168	△8,425	△19,647	430,593	441,815
無担保ローン残高	120,060	△7,740	△15,474	127,800	135,534
法人向け投資用不動産ローン	76,831	19,357	36,518	57,474	40,313
ストラクチャードファイナンス	141,185	14,727	58,460	126,458	82,725
合計	1,812,474	△41,902	△52,125	1,854,376	1,864,599

④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
中小企業等貸出比率	94.65	△0.06	△0.85	94.71	95.50

(注) 中小企業貸出には個人ローンを含みます。なお、個人ローン比率は78.38%です。

7. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高【単体】

該当ございません。

②アジア向け貸出金【単体】

該当ございません。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月	2023年3月比	2022年9月比	2023年3月	2022年9月
預金 (期末残高)	3,259,560	△96,180	△51,615	3,355,740	3,311,175
(平均残高)	3,322,813	△16,664	△23,877	3,339,477	3,346,690
貸出金 (期末残高)	2,034,014	△46,136	△44,068	2,080,150	2,078,082
(平均残高)	2,058,120	△27,408	△54,838	2,085,528	2,112,958

9. 店舗数【単体】

(単位：店)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
店舗数	111	△2	△6	113	117

Ⅳ. 時価のある有価証券の評価差額

1. 評価差額

【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末				2023年3月末				2022年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
その他有価証券	347,242	700	15,750	15,049	292,026	△1,270	8,239	9,509	432,636	△15,832	8,713	24,546
株式	39,041	15,688	15,718	29	15,598	7,741	7,841	100	16,678	8,403	8,666	263
債券	187,977	△3,177	27	3,204	154,701	△324	397	721	171,353	△1,241	47	1,288
その他	120,224	△11,809	5	11,815	121,726	△8,687	-	8,687	244,603	△22,995	-	22,995

(注) 1. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。

2. 「評価差額」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。

【連結】

(単位：百万円)

	2023年9月末				2023年3月末				2022年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
その他有価証券	348,269	1,631	16,680	15,049	292,880	△511	8,997	9,509	433,442	△15,123	9,423	24,546
株式	40,067	16,618	16,648	29	16,453	8,499	8,600	100	17,484	9,113	9,376	263
債券	187,977	△3,177	27	3,204	154,701	△324	397	721	171,353	△1,241	47	1,288
その他	120,224	△11,809	5	11,815	121,726	△8,687	-	8,687	244,603	△22,995	-	22,995

(注) 1. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。

2. 「評価差額」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。

Ⅴ. 退職給付関連

1. 退職給付費用に関する事項

【単体】

(単位：百万円)

区 分	2023年9月期	2022年9月期
勤務費用	208	205
利息費用	48	48
期待運用収益	△478	△483
数理計算上の差異の費用処理額	△269	△490
その他(注)	104	108
退職給付費用	△386	△611

(注) その他には、確定拠出年金への拠出金支払額を含んでおります。

【連結】

(単位：百万円)

区 分	2023年9月期	2022年9月期
勤務費用(注1)	219	216
利息費用	48	48
期待運用収益	△478	△483
数理計算上の差異の費用処理額	△269	△490
その他(注2)	116	121
退職給付費用	△362	△586

(注) 1. 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、一括して「勤務費用」に含めて計上しております。

2. その他には、確定拠出年金への拠出金支払額を含んでおります。